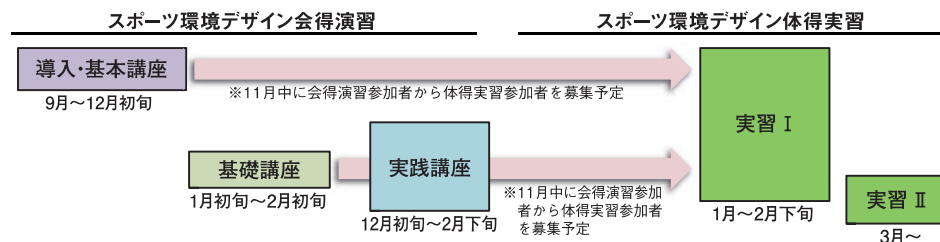


今後の開催予定

国内のスポーツ産業・地方創生の一線級の実践者が講師を務めます。運動が苦手でも問題ありません。在住・在勤も問いません。興味がある講義を選んでスポットで参加することも可能です。この機会に、一人でも多くの方々と下妻市の今後のまちづくりを考える場となることを期待しています。講習を受講した方で希望する方には、来年1月以降に行う体得実習に参加していただくことを予定しております。

カリキュラム概要



■会得演習の導入～実践講座ラインナップ～

日付	時刻	講師	所属	テーマ(仮)	会場
9/25	19:00～21:00	松田 裕雄	筑波大学体育系 (株)Waisportsジャパン 代表取締役	地域活性とスポーツ	①
10/23	19:00～21:00	松田 裕雄	筑波大学体育系 (株)Waisportsジャパン 代表取締役	地域活性とスポーツ	①
11/1	18:30～21:00	蓮見 孝	筑波大学名誉教授 前札幌市立大学学長	自律力を生み出すまちづくり	①
11/6	18:30～21:00	渡 和由	筑波大学芸術系准教授	主体性を引き出す場づくり	①
11/15	18:30～21:00	岩本 悠	島根県教育魅力化特命官 (一財)地域・教育魅力化プラットフォーム共同代表	主体性を育む人づくり	①
11/27	18:30～21:00	安藤 文豪	(株)バルニバービ 常務取締役COO (株)パティスリッドパラディ 取締役 (株)アスリート食堂 取締役	主体性を引き出す食場	①
12/4	18:30～21:00	小俣 よしのぶ	(株)いわきスポーツクラブ いわき FC アカデミーアドバイザー	未定	①
12/6	18:30～21:00	佐藤 拓	(株)北海道日本ハムファイターズ事業統括本部 コミュニティリレーション部兼事業企画部 部長	未定	①
12/11	18:30～21:00	甲斐 徹郎	建築・まちづくりプロデューサー 関東学院大客員教授 (株)チームネット 代表取締役	主体性を受け止める住場	①
12/18	18:30～21:00	田部井 進也	(株)タベイブランニング 代表取締役	未定	①
12/21	18:30～21:00	鈴木 岳	(株)R-body project 代表取締役	未定	①
1/9	18:30～21:00	河野 博明	(株)野沢温泉 初代代表取締役社長	スポーツを活用した地方創生 マネジメント①	①
1/18	18:30～21:00	岡崎 正信	オガールブラザ(株) 代表取締役 オガールベース(株) 代表取締役	スポーツを活用した地方創生 マネジメント②	②
1/22	18:30～21:00	中村 考昭	ゼビオホールディングス(株) 副社長 クロススポーツマーケティング(株) 代表取締役社長	スポーツを活用した地方創生 マネジメント③	①
1/31	18:30～21:00	秋山 仁雄	「クリケットタウン佐野」創造プロジェクト 地域価値創造マネージャー Localeys合同会社代表社員	スポーツを活用した地方創生 マネジメント④	①
2/7	18:30～21:00	山谷 拓志	(株)茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント 代表取締役社長	未定	②
2/14	18:30～21:00	熊坂 克哉	(株)ルネサンス 健康ソリューション部 部長	未定	②

会場①：下妻市役所第二庁舎 2階 大会議室 下妻市本城町2-22 会場②：下妻市立図書館 2階 映像ホール 下妻市砂沼新田35-1



寺虎家下妻覚醒編とは

「スポーツ」は、本来優勝劣敗や上手下手を比較することが目的ではなく、人々の暮らしを豊かにするための手段として生まれたものです。人々の暮らしには、働き、遊び、休み、学び、営みなどさまざまなシーンがありますが、それらが豊かになり、魅力化して行くことが、まちの引力を高め、にぎわいを生み出し、交流人口やインバウンド増加を誘発していきます。

スポーツのこのような側面をまちづくりに活用した市の取り組みが、地方再生のモデルとして国土交通省と内閣府により選定されています。「寺虎家下妻覚醒編」は、モデル事業の一環として筑波大学発ベンチャー「(株)Waisportsジャパン」が展開する、スポーツの機能に関する知財提供プログラムによりスポーツの使い方を学び、まちづくりでの実践に繋げるものです。



スポーツの活用をグループで話し合う参加者

導入講座を開催

導入講座を9月25日、10月23日に開催。
スポーツ関係者、金融、地域住民、自治体職員などさまざまな分野から46人が集まり、スポーツのまちづくりへの使い方を学んだ後、参加者自らまちづくりに活かすためのテーマを設定し、グループワークを行いました。

参加者が考えた、スポーツで実現したい夢物語



- ① スポーツとまちなかの経済や人の流れがつながり、地域社会が夢中になり新たな価値を生み出すような、良いサイクルを生み出す
- ② 今は閉鎖的なスポーツ施設が多いが、豊かな活動の場となりながら、スポーツを主としない人、運動が苦手な子どもでも参加できるような施設づくりやプログラムを！
- ③ 学校教育（部活動）とも連携して、次世代を担う子どもの育成や、皆が生涯にわたって楽しく過ごせる地域に！